

各位

「天理時報」発行体制の変更について

「天理時報」は、昭和5年の創刊以来、長い間、全教ようぼく信者に紙の印刷物を通して、
「心の糧、すなわち、おちばの旬の声をはじめとする教理や教話、お道のニュースを届ける大切な役割を果たしてきました。そのなかで、教祖100年祭には発行部数が30万部に達しましたが、その後40年を経る間に部数は徐々に減少し、現在の定期購読部数は、6万6,000部にまで減少しております。部数減少の要因としては、現役ようぼくの減少が挙げられますが、それとともにインターネット環境の発達による若者層を中心としたいわゆる「紙離れ」があり、新規の購読者を獲得していくことが難しい状況にあります。加えて、近年の世界的物価高騰は、天理時報の用紙代の値上がりをはじめ印刷代や発送コストにも大きく影響しており、今後は現行の購読料金では発行の継続が困難になる見込みです。

そこで、「天理時報」を将来にわたって持続的に発行し、かつ新たな購読者を増やしていくことを目指して、立教190年4月5日号より、以下の点で発行体制を変更させていただくことにいたしました。

- 一、 毎週発行から月2回発行、年間24回発行に変更
- 一、 面数を8面から12面に増加（判型は現行のタブロイド判）
- 一、 定期購読料金を1年4,560円から3,840円、半年2,280円から1,920円、
1部の価格を60円から100円に変更

以上、何卒ご理解下さいますようお願いいたします。

なお、紙媒体の「天理時報」を購読されない若いようぼく信者層に対しては、今後インターネット端末で利用できる「天理時報オンライン」への登録を強くお奨めしていくことで、おちばの旬の声をはじめとする教理や教話、お道のニュースを届ける体制を再構築していきたいと存しますので、「天理時報オンライン」の利用者増加にもお力添えを賜われますようお願い申し上げます。

立教188年11月25日

天理教道友社長 諸井道隆